

# 製品保証書

< ボルネード超音波式加湿器 UH100-JP >

お客様	ご住所	TEL:
お客様	お名前	様
保証期間	お買い上げ年月日	お買い上げ日より
販売店	みほん	

ボルネード・エアー 日本総代理店

株式会社エヌエフ貿易

〒176-0024 東京都練馬区中村3-38-8

TEL : 03-3970-1306 / FAX : 03-3990-7871

本書は当社経由で輸入し、販売したVORNADO AIR, LLC の製品につき、本書記載の内容で無料修理またはお取り替えを行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体添付ラベルの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、(株)エヌエフ貿易までご連絡ください。
2. 次のような場合は、保証期間内でも修理が有料となります。
  - 1) 使用上の誤り、過度の高温、高湿度、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷。
  - 2) お買い上げ後の落下による故障および損傷。またお買い上げ後の設置場所の移動、運送および什器備品などとの接触による故障および損傷。
  - 3) 火災・公害・塩害・ガス害・異常電圧・定格外の電源仕様・および地震・落雷・風水害、その他天災地変など外部の原因による故障および損傷。
  - 4) 本書のご提示がない場合。
  - 5) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合。
  - 6) 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外にご使用された場合の故障および損傷。
  - 7) 消耗品(電源コード、パッキンなど)が消耗し、取替えが必要な場合。
  - 8) 水道水以外のものを入れて使用した場合の故障および損傷。
3. 製品改善のため、モデル変更または製造取りやめをご購入者に連絡なしに行なうことがあります。その場合は同じような部品または製品で代替させていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid in Japan only.
5. 有料・無料にかかわらず、製品名・シリアル番号の確認できる銘板の無い製品の修理交換は、当社では承れません。



ボルネード  
超音波式加湿器  
**UH100-JP**  
<https://vornado.jp>

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

この取扱説明書は巻末に保証書が添付されています。大切に保管してください。

## 目次

・ 安全上のご注意 .....	p 04
・ VORNADOについて .....	p 06
・ ご使用になる前に .....	p 07
・ 本体各部名称と特徴 .....	p 08
・ 操作パネル .....	p 09
・ タンクの給水と取り付け .....	p 10
・ 操作方法 .....	p 11
・ ミネラルカートリッジの交換 .....	p 12
・ 本体各部のお手入れ方法 .....	p 13
・ 水受け皿の除菌方法 .....	p 15
・ 上手な使い方・リセット方法・保管のしかた .....	p 16
・ 故障かな? .....	p 17
・ 製品仕様 .....	p 18
・ ご使用上の注意 .....	p 19
・ 製品保証書 .....	p 20

## 安全上のご注意 一 必ずお守りください。

本取扱説明書及びその他の添付書類は本製品の付属品であり、安全上のご注意、ご使用方法、処分方法などの重要事項が記載されています。本製品を安全に正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずお読みください。またこれらの書類は大切に保管し、所有者が変わる際には本製品に添付してお渡しください。最新の取扱説明書はボルネードのホームページにてご覧いただけます。

**使用目的:** 本製品は、一般家庭、オフィス等、屋内の加湿および空気循環に使用するものです。業務・工業用ではありません。また日本仕様です。本取扱説明書に従わず、本製品を目的外の用途に使用された場合、また不当に製品を改造された場合に生じる損害または傷害について、メーカーは一切責任を負いません。またそのような場合、本製品に関する保証の適用外となります。

ここでは **△ 警告** と **△ 注意** に区分して説明します。

### △ 警告

死亡や重傷など、致命的な結果に結びつく可能性が大きいものをまとめたものです。

### △ 注意

傷害を受けたり、物的損害が発生したりする可能性が大きいものをまとめたものです。

### △ 警告 お子様や身体・知覚などに制限のある方への注意

ー 安全をご使用いただくために12歳以下のお子様や身体・知覚等に制限のある方がご使用、設置、操作、およびお手入れをする場合は、責任を持てる方の指導または監督のもとお使いください。  
ー お子様が本製品、部品、および梱包材で遊ばないようにしてください。

### △ 警告 不適切な設置をした場合に生じる危険性:火災、感電、および人的傷害を負わないよう、次の指示に従ってください。

ー 付属部品を含む本製品すべてを(本体、電源コード、プラグ、梱包箱など)、ボイラー、暖炉、ストーブなどの高温の熱源付近に置かないでください。

ー 本製品を窓にはめ込んだり、水平でない不安定な場所、または水の近くに設置しないでください。

ー 電源コードや本製品が水や濡れた場所に触れないようにしてください。濡れた場所で使用しないでください。本製品を浴室や浴槽、洗濯機、プールなどの水に落ちる可能性のある場所では使用しないでください。本製品を屋外、嵐などの天候の影響を受ける場所で使用しないでください。

ー 電源コードの上に絨毯などの敷物をしないでください。電源コードにつまずくことが無いように出入りの多い場所には設置しないでください。棚の上やドアの側に設置する場合は、電源コードが折れ曲がったり、はさまったりしないようにご注意ください。緊急時にはすぐにプラグをコンセントから抜ける場所に設置してください。

### △ 警告 誤った取り扱いをした場合に生じる危険性:火災、感電、および人的傷害を負わないよう、次の指示に従ってください。

ー 本製品の分解、修理、改造は一切行わないでください。

ー 過電流の恐れがあるため、他の速度調節器と併用して使用しないでください。

ー 電源コードやプラグが破損した場合、また誤作動や落下により本製品が破損した場合には、ご自身で修理、交換はしないでください。

い。直ちに使用を中止し(株)エヌエフ貿易までご連絡ください。修理交換部品は、ボルネード純正のもののみお使いいただけます。火災の原因になりますので、ボルネード純正の部品以外は使用しないでください。

ー 必ず本体に添付されている銘板に記された定格電力にあったコンセントをお使いください。

ー 電源コードは引っ張らないでください。本製品を移動させる際、電源コードを持って移動させないでください。また、プラグをコンセントから抜く際は、電源コードを持たずに必ずプラグを持って抜いてください。

ー 差込口の緩んだコンセントは使用しないでください。プラグの不完全な接続は、火災や破損の原因になります。直ちにそのコンセントの使用を中止し、業者に修理を依頼してください。

ー 本体が熱くなることがあります。ヤケドをしないよう熱くなった箇所には触れないでください。本体が冷えるまで30分ほど待ってから移動、給水、排水をしてください。保管する時はよく乾かしてください。

ー 給水、移動、お手入れの際、また長期間使用しない場合と雷雨時には、必ず電源を切りプラグをコンセントから抜いてください。

ー 感電の原因になりますので、給水タンクを外して給水する際、液体が電気に触れないようにご注意ください。絶対にパワー ヘッドの送風口から水を注がないでください。

### △ 注意 誤った取り扱いをした場合に生じる危険性:火災、感電、および人的傷害を負わないよう、次の指示に従ってください。

ー 湿度が60%を超える場合は、使用しないでください。湿度が60%を超えると、カビ等の微生物発生の原因になります。正確な湿度の計測には、市販の湿度計をお使いください。

ー 必ず、ミスト吹出口とミストチューブを取り付けて運転してください。ミスト吹出口もミストチューブも取り外して掃除することができます。

### △ 警告 誤ったお手入れをした場合に生じる危険性:火災、感電、および人的傷害を負わないよう、次の指示に従ってください。

ー 送風口を外す前に必ずプラグをコンセントから抜いてください。感電の危険があるため、修理は全て(株)エヌエフ貿易にご依頼ください。

### △ 注意 誤ったお手入れをした場合に生じる危険性:火災、感電、および人的傷害を負わないよう、次の指示に従ってください。

ー 本製品は、本取扱説明書の「お手入れ方法」に従い定期的にお手入れをしてください。お手入れの際は必ず電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。ガソリン・シンナー・溶剤・アンモニア等の化学薬品を使用しないでください。

ー カビ等の微生物発生を防ぐため、ご使用後は毎回タンクの水を抜いてください。タンクに8時間以上水が溜まっていた場合には、本取扱説明書の「お手入れ方法」「除菌方法」に従い、本体各部をきれいに洗浄し除菌してください。

## 廃棄上のご注意

梱包材は、製品を輸送時の衝撃から保護するために使用されています。梱包材には、リサイクル可能な環境に優しい素材を使用しています。廃棄の際には、自治体のルールに従って処分してください。

# VORNADOについて

## 長きにわたる歴史

### 1920年～

ボルネード・エアー社の歴史は「プロペラ機の性能を高めたい」という一人の発明家ラルフK・オダーの思いから始まります。彼は航空機の研究をする一方、その技術を応用してボルネード・サーキュレーターを発明します。

### 1940年～

戦後、ラルフの発明したサーキュレーターは製品化され、高性能扇風機として人気を博しますが、エアコンの普及と共に人気は低迷します。その後何十年にもわたる研究により、どんな空調システムもサーキュレーターを併用すると、その効率を高められることが分かり、人気は再浮上し現在に至ります。

## 強力な竜巻風

VORNADO（ボルネード）の名前の由来は

VORTEX（渦巻き）+ TORNADO（竜巻）=VORNADO

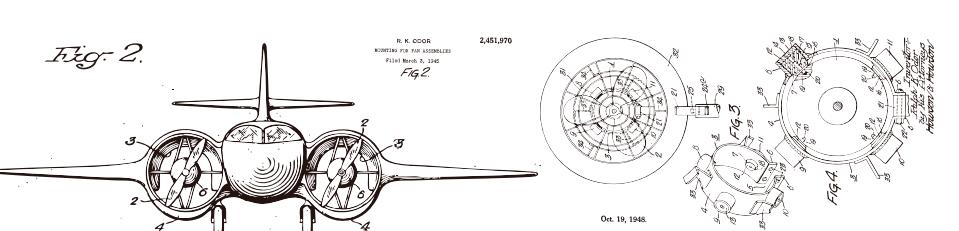
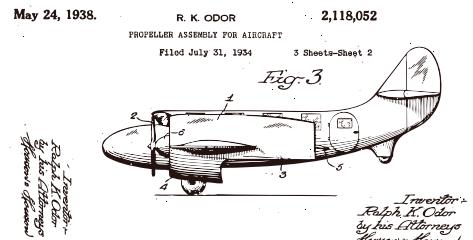
VORNADOの特長は強力な竜巻風にあります。

「かくはん」するのではなく、離れた壁や天井に空気を当てることで、室内に自然な空気の流れを作り、室内全体の空気を効率よく「循環」させるのです。

そのためVORNADOの風は強力でも、感じる風はとても柔らかく快適なのです。

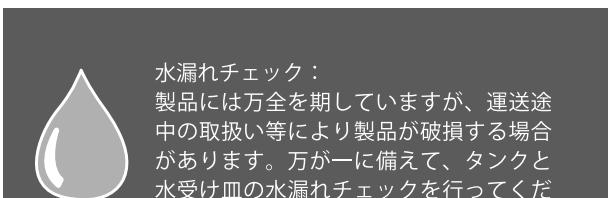
## 進化を続けるVORNADO

サーキュレーターを作り出した画期的な発想は、現在も様々なVORNADO製品に活かされています。VORNADOの加湿器、空気清浄器、ヒーターにはサーキュレーターの技術が応用されています。そのため部屋のすみずみまで製品の効果が行き渡るのでです。



## ご使用になる前に

ご使用になる前に、破損や不具合が無いかを確認してください。万が一、破損や不具合がある場合はご使用にならず、直ちに(株)エヌエフ貿易にご連絡ください。



水漏れチェック：  
製品には万全を期していますが、運送途中の取扱い等により製品が破損する場合があります。万が一に備えて、タンクと水受け皿の水漏れチェックを行ってください。

1. 濡れても構わない場所に加湿器を設置します。
2. タンクを外し、中に水を入れて水漏れが無いかを確認してください。
3. 本体上部を水受け皿から外します。水受け皿に水を入れ、水漏れが無いかを確認してください。

万が一水漏れ等の問題がある場合は、直ちに(株)エヌエフ貿易にご連絡ください。  
新しい部品とお取替えいたします。

### ミネラルカートリッジについて

ご使用になる前にカートリッジをタンクのふたから外し、あらかじめ24時間水についておいてください。水が茶色くなる場合がありますが、活性炭の成分で製品の品質に問題はありません。

### 加湿器の置き場所について

加湿器は、室内のどこに置いても構いません。自動湿度調整付きの加湿器は、室内的湿度に合わせて加湿しますので、継続加湿に設定しない限り加湿し続けることはありません。



**Tip** 過加湿にご注意ください。  
過剰な窓の結露や霜が無いように湿度設定を調整してください。  
特に外気温に大きな変化があった場合は調整が必要です。

### シーズン初めの加湿について

シーズン初めにお使いいただく場合、設定湿度まで到達するまでに数日間加湿が継続し、大量の水が使われる場合があります。これは、乾燥した家や家具が湿気を含むためで、数日たつと一定の湿度に落ち着き水の使用量は減少していきます。

## 本体各部名称と特徴

送風口

ボルネード独自の竜巻風を発生させます。取り外し可能で内部も簡単にお掃除できます。

ミスト吹出口

吹出口から出たミストは、ボルネード独自の竜巻風の中へ放出され、部屋全体を循環します。

側面吸気口

効率的に空気を取り込みます。

パワーヘッド(本体上部)

パワフルモーターが加湿された空気を室内全体に循環させます。

ミストチューブ

ミストはチューブを通って吹出口から放出されます。

水受け皿

お手入れが簡単で耐久性に優れています。ドーナツ型の黒い部分は超音波振動プレートです。

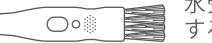


SIMPLETANK™ システム

給水、設置、お手入れ、持ち運びが簡単で、残水量が一目で確認できる容量3.8Lのタンク。

吸気口

効率的に空気を取り込みます。



お手入れブラシ

水受け皿を隅々まで掃除するのに便利です。水受け皿の裏に収納されています。



ミネラルカートリッジ

水道水のミネラルを除去し、超音波振動プレートへの有害なミネラルの付着を防ぎます。



ふたとパッキン

開け閉めしやすいふた。パッキンが水漏れを防ぎます。

## 操作パネル

電源ボタン

押すだけで電源オンとオフを選択できます。

風量ボタン

風量、HIGH(強)、LOW(弱)、AUTO(自動)を選択できます。

LEDライト

現在の設定値を表示します。

湿度調整ボタン

湿度を40~60%の間に5%ごとに設定、または∞継続運転を選択できます。

湿度センサー

室内の湿度を自動でコントロールするため、室内の湿度を感じます。



# タンクの給水と取り付け

注意：カビ等の微生物発生を防ぐため、ご使用後は毎回タンクの水を抜いてください。タンクに8時間以上水が溜まっていた場合には、本体各部をきれいに洗浄し除菌してください（p13~15参照）。

1. 使用開始前にミネラルカートリッジをあらかじめ水に24時間つけておきます。

注意：お手入れ、移動、給水の際に水が飛び散る可能性があります。

2. 給水の前にプラグをコンセントから抜き本体を水平な場所に設置してください。

注意：新しいミネラルカートリッジを使い始める時は、ミストが出るまで数分かかることがあります。

3. タンクは上部の取手を持ち、真上に引っ張って外してください。（図A）

注意：タンクを外すときは、ねじらず必ず真上に引っ張ってください。タンクが水受け皿にセットされている状態でタンクをねじるとふたがゆるみ、水漏れする可能性があります。

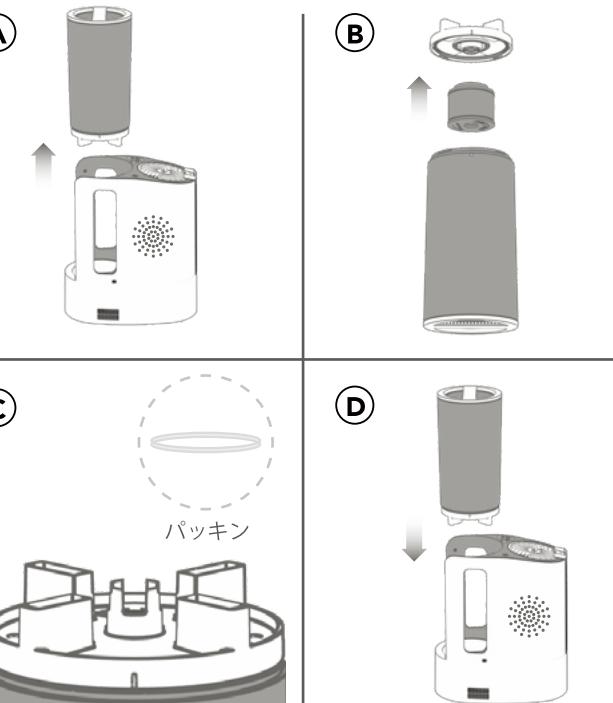
4. タンクを逆さまにして、ふたを反時計回りに回して外します。（図B）

5. タンクには水道水を入れてください。

6. パッキンがタンクの所定の位置にあることを確認してから、ふたを元に戻して時計回りに締めてください。（図C）

7. タンクの上下を確認し、下の部分を本体水受け皿の出っ張りに合わせて、両手でセットしてください。（図D）タンクが出っ張りにしっかりとはまるとき、ふたの中のバルブが開き、水受け皿に水が流れ込みます。

注意：水受け皿に水が流れ込む速度は、ミネラルカートリッジにコントロールされています。そのため水受け皿に水がたまるまでに数分かかることがあります。



# 操作方法

注意：壁や窓に結露が生じたら、湿度設定を下げるか、または加湿器の運転を停止してください。

1. 本体から出る風が物や観葉植物などに遮られない場所に加湿器を設置してから、プラグをコンセントに差し込んでください。電源を入れる前に、ミスト吹出口に貼ってある保護テープを取り外してください。

抜くと、風量も湿度も初期設定に戻ります。

3. お好みの風量と湿度を選択してください。風量ボタン/湿度ボタンを押すごとに設定が変わり、LEDライトでそれぞれ表示されます。

4. 水がなくなると加湿器は運転を停止します。再給水をして運転を再開してください。給水をしても運転が再開しない場合には空焚き防止機能が解除されていない可能性があります。リセット方法はp.16をご参照ください。

## HIGH (強)

広い空間や急速に加湿したい場合。この設定では、1回の給水（約3.8L）で約8時間の連続運転が可能です。（使用環境による）

## LOW (弱)

狭い空間や就寝中に運転したい場合。この設定では、再給水することなく、より長い時間運転し続けられます。

## AUTO (自動)

より正確な加湿調整ができます。設定湿度を一定に保つために風量とミスト放出量は自動で変動し、必要のない場合には運転

を停止します。そのため、運転音を最小限に抑えることができます。AUTO（自動）運転では、湿度は40%～60%の間で設定できますが、継続運転は選択できません。

## 湿度調整(40%～60%、または∞継続運転)

お好みの湿度が点灯するまで湿度調整ボタンを押してください。作動中、設定湿度に達するとミストの放出もファンも止まりますが、LEDライトは点灯し続けます。この時点では、室内湿度は設定湿度より高い状態です。室内湿度が設定湿度を下回ると、ミストが放出されファンが動き始めます。∞（継続運転）にした場合、設定したLOW（弱）かHIGH（強）の風量は電源を切るまで変わらず、AUTO（自動）は選択できません。

# ミネラルカートリッジの交換

ミネラルカートリッジは水道水からミネラルを除去し、超音波振動プレートに有害なミネラルが付着するのを防ぎます。

## 交換時期

ミネラルカートリッジ交換の頻度は、使用時間、水質、使用環境など様々な要因で変わります。継続的に使用している場合は8週間に1回、使用頻度が低い場合は12週間に1回交換してください。

本体周辺に白い粉が付着する場合は、お取り替えください。また、水質調整剤を使用した場合、含まれている塩分が白い粉となって発生することがあります。

ミネラルカートリッジのご注文

vornado.jp

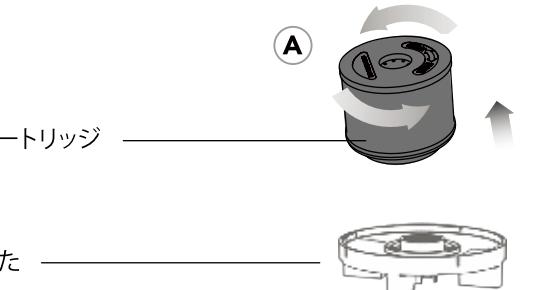
ホームページからご購入ください。



ご注文の際はUH100-JP用カートリッジをご注文ください。

## 交換方法

- タンクを本体から外してください。( p10参照 )
- ふたを外してください。
- ミネラルカートリッジを回して取り外し(図A)、廃棄してください。
- 新しいカートリッジをふたに取り付けてください。



注意：新しいカートリッジの使い始めは、ミストが出てくるまでに数分かかることがあります。

- 保管する際はタンクを空にし、使いかけのカートリッジを取り外してからふたをつけて本体に戻してください。( p16参照 )

# 本体各部のお手入れ方法

本体の内側やタンクが汚れていると、加湿能力が低下するだけでなく、カビや水アカが発生しますので、定期的にお手入れしてください。お手入れの頻度はお使いの環境にもよりますが、**週に1回は必ずお手入れしてください**。定期的なお手入れが行われない場合、保証対象外となることがありますので、ご注意ください。

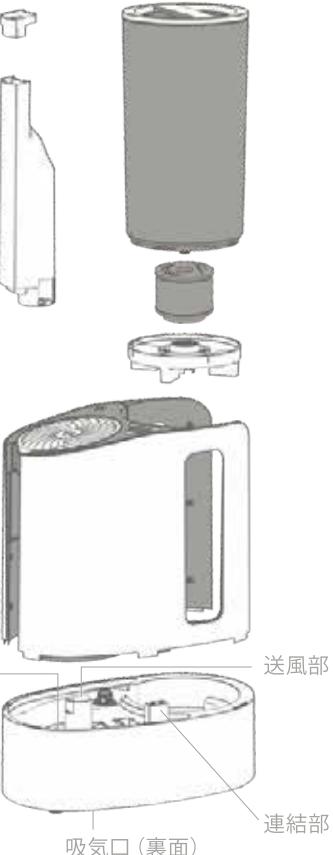
**注意：**水受け皿に水が入ったままの状態で8時間以上運転せずに放置したり、お手入れを怠ったりすると、カビや水アカの原因となります。また、空气中に飛び散る恐れがありますので、ご注意ください。

## 水受け皿のお手入れ

**警告：パワーヘッドを絶対に水につけないでください。**

- 電源を切り、プラグをコンセントから抜き、タンクをねじらず、真上へ引っ張り上げて外してください。
- ミスト吹出口をミストチューブから外します。
- パワーヘッドを取り外し、ミストチューブが上になるように平らな場所に置いてください。
- 次にミストチューブを外します。本体の底から飛び出している部分を手で持ち、上に引き上げて取り外してください。
- パワーヘッドを湿った柔らかい布で拭いてください。
- 水受け皿の水を捨て、水のたまる部分をぬるま湯と中性洗剤で洗います。水受け皿の裏に収納してあるお手入れブラシを使い、隅々まで掃除して汚れを取り除いてください。超音波振動プレートの部分は軽くブラシを当てて汚れを落とし、柔らかい布で拭き取ります。  
水受け皿にはファンが内蔵されているため、お手入れの際には、送風部、吸気口（裏面）は水につけないでください。また連結部、コード部分は濡らさないでください。
- 水受け皿をすすいでよく乾かします。特に連結部とその周辺をしっかり乾かしてください。最後にミストチューブを本体に取り付けてから、加湿器を組み立て、元に戻してください。

**注意：**ベンジン、シンナー、その他溶剤を使用しないでください。また水受け皿など部品を食洗機に入れないでください。

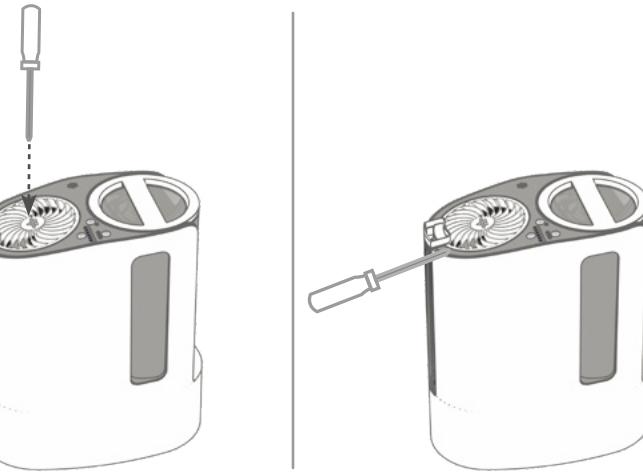


## 本体各部のお手入れ方法

注意：お手入れの際に、塩素系漂白剤とお酢およびクエン酸を同時に使用しないでください。混ぜると危険です。

### 送風口のお手入れ

- 電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。
- ミスト吹出口を外します。小さめのプラス（+）ドライバーで送風口を止めているネジを1本外してください。
- ネジを外した後、送風口を反時計回りに回して爪を溝から外し、ドライバーなどを使ってふたを本体から持ち上げてください。
- 送風口、プロペラ、モーター回りについたホコリを柔らかい布で拭き取るか、エアーダスターで吹き飛ばしてください。
- 送風口を元に戻し、ネジ穴を合わせてネジを締めてください。



### タンクのお手入れ

タンクが汚れた際は、中性洗剤と水を使ってお手入れしてください。

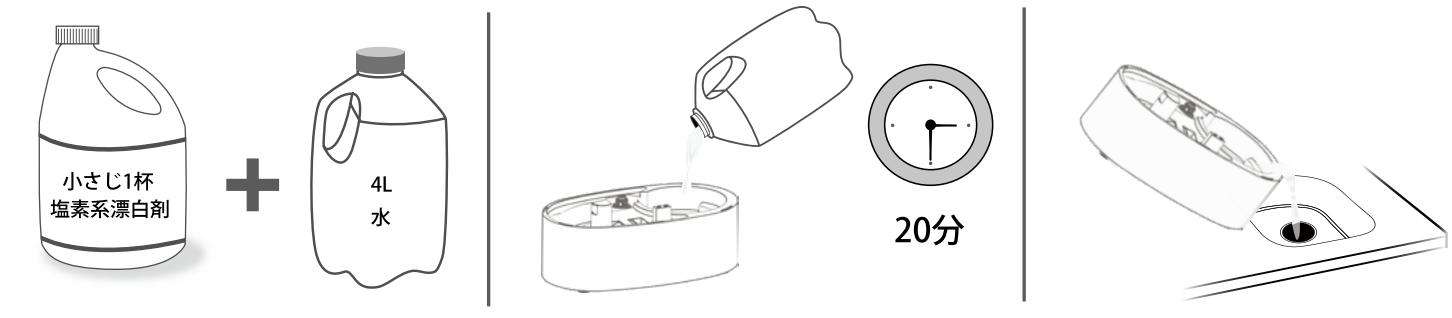
### ミスト吹出口とミストチューブのお手入れ

ミスト吹出口とミストチューブを外し、水道水で洗ってください。必ず本体から外してお手入れします。また、お手入れが終わったら、忘れずに本体に取り付けてください。

注意：ベンジン、シンナー、その他溶剤を使用しないでください。また送風口など部品を食洗機に入れないでください。

## 水受け皿の除菌方法

注意：お手入れの際に、塩素系漂白剤とお酢およびクエン酸を同時に使用しないでください。混ぜると危険です。



- 約4Lの水に小さじ1杯の塩素系漂白剤を混ぜた液体を作ります。

- 作った液体を水受け皿全体に流し込み、20分ほど置いてください。

- 液体を捨て、漂白剤の臭いがしなくなるまで水洗いします。水気を拭き取り乾かします。

注意：お手入れの際には、送風部、連結部、コード部分、吸気口（裏面）を水につけないでください。

# 上手な使い方

- ▶ 加湿器を連続してお使いになる場合、タンクの水量に注意し、適時給水してください。
- ▶ 空気循環が充分に行われるよう送風口を遮らないようにご注意ください。
- ▶ カーテンなどが送風口をふさいだり吸気口に吸い込まれたりしないように、充分離れた場所に加湿器を設置してください。
- ▶ 油性のアロマオイルや水質調整剤など水道水以外のものを使用すると、プラスチック劣化の原因となり、製品の性能に影響を及ぼすことがあります。また、それらを使用されると保証の対象外となりますので、ご注意ください。

# リセット方法

空焚き防止機能が働いている場合の強制解除方法です。

空焚き防止機能がついているため、タンクの水が残り少なくなると自動的に運転を停止します。その際、LEDライトも消えます。タンクに給水し本体にセットしたら、タンクの水の泡がボコボコ出なくなるのを確認し、水受け皿に水が行き渡るのを待ってから、電源を入れてください。

## 保管のしかた

オフシーズンや長くお使いにならない場合は、製品を長持ちさせるために以下の方法で保管することをおすすめします。



保管する前には必ずお手入れをしてください。

1. 電源コードをコンセントから抜き、緩く束ねてください。
2. 使いかけのミネラルカートリッジを取り外し、廃棄処分してください。
3. 水受け皿やタンクに水気が残ないように、よく乾かしてから保管してください。
4. 保管時にホコリがかぶらないように、購入時に製品の入っていた袋や箱、もしくは同様の箱に入れて保管してください。
5. 涼しく湿気の少ない場所に保管してください。

電源を入れても、LEDライトが5秒ほど点灯後消えて、加湿器が動作しない場合は、次の手順で空焚き防止機能をリセットします。

一旦プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから差し直して、電源を入れてください。また、タンクを本体にセットする前に、タンクを逆さまにし、ふたの中央にあるバルブを数回押してください。水が水受け皿にスムーズに行き渡るようになります。

# 故障かな？

## 症状

電源が入らない。

ポコポコと音がします。

充分に加湿されない。  
またはミストが出ない。

白い粉がミスト吹出口  
や床についてしまう。

## 原因と対処方法

プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。

空焚き防止機能が解除されていない可能性があります。空焚き防止機能をリセットしてください。(p16参照)

問題ありません。水が水受け皿に給水される音です。

タンクに水が充分入っていますか？きれいな水道水を給水してください。

湿度設定が低くなっていますか？設定した湿度に達するとミストの放出が止まります。湿度設定を上げてください。

空気の流れが遮られていませんか。吸気口や送風口をふさいでいるものがあれば、取り除いてください。

風量設定が弱すぎませんか？風量設定をHIGH（強）にし、湿度設定を継続運転にしてみてください。

ミネラルカートリッジのミネラル除去能力が落ちています。ミネラルカートリッジを交換してください。(p12参照)

本体と超音波振動プレートのお手入れをしてください。(p13、p15参照)

ミネラルウォーターではなく、水道水をお使いください。

公式ホームページでは、よくある質問のQ&Aを随時更新しています。そちらもご利用ください。<https://vornado.jp/p/support>



# 製品仕様

モデル番号	UH 100-JP		
電 壓 (V)	100		
周 波 数 (Hz)	50 / 60		
風量調整スイッチ	強	弱	自動
消費 電 力 (W)	27	18	27
運 転 音 (db)	38	33	38
加 湿 量 (ml/h)	430		
幅×奥行×高さ (cm)	32.0 x 18.5 x 37.0		
重 量 (kg)	2.6		
適用床面積 (畳)	28畳まで		

## ご使用上の注意

月に一度は、お手入れもかねて点検してください。

もし右記の症状の中で、一つでも当てはまる場合は、直ちに使用を停止し、(株)エヌエフ貿易までご連絡ください。

そのまま使用を続けますと、火災などの重大事故につながるおそれがあります。

修理のご依頼や取扱方法に関するご質問等は、下記までお願いします。

株式会社エヌエフ貿易 [info@vornado.jp](mailto:info@vornado.jp)

お問い合わせ用QRコード

TEL: 0120-390-747



お問い合わせの際は製品ラベル記載のモデル番号とシリアル番号をお知らせください。

- 水漏れする。
- スイッチを入れても、プロペラが正常に動かない。
- 電源コードの角度により、作動したりしなかつたりする。\*
- 焦げ臭いにおいがする。
- モーターが異常に熱くなる。
- プロペラが異常な音を出しながら回っている。

\* 長期にわたりお使いいただくと、電源コードの経年劣化による感電・漏電火災事故に至る恐れがあります。コンセントからプラグを抜いた状態で電源コードを定期的に点検してください。